

製品名: ZNF232 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab20254**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:10000

分子量

抗原情報

遺伝子名	ZNF232
別名	ZNF232; ZSCAN11; Zinc finger protein 232; Zinc finger and SCAN domain-containing protein 11
遺伝子 ID	7775.0
SwissProt ID	Q9UNY5
免疫原	抗血清はヒト ZNF232 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220

背景

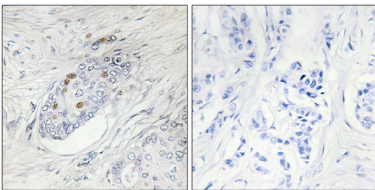
機能: 転写調節に関与している可能性がある。類似性: krueppel C2H2 型ジンクフィンガータンパク質ファミリーに属する。類似

性: 1つのSCAN ボックドメインを含む。類似性: 5つのC2H2型ジンクフィンガーを含む。組織特異性: 普遍的。肝臓、精巣、卵巣で高い発現が見られる。機能: 転写調節に関与している可能性がある。類似性: krueppel C2H2型ジンクフィンガータンパク質ファミリーに属する。類似性: 1つのSCAN ボックドメインを含む。類似性: 5つのC2H2型ジンクフィンガーを含む。組織特異性: 普遍的。肝臓、精巣、卵巣で高い発現が見られる。、

研究分野

-

画像データ



ZNF232抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。